



年頭のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

公益財団法人全国市町村研修財団の運営につきまして、旧年中に賜りましたご理解、ご協力に深く感謝申し上げます。

はじめに、東日本大震災からもうすぐ5年が経過しようとしておりますが、今なお被災市町村では、復興に向けた懸命な取り組みがなされております。同じ自治体として心から応援をするとともに、一日も早い復興に向け、引き続き、皆様のご支援をお願い申し上げます。また、昨年は、関東・東北豪雨や火山噴火などによる災害により、全国各地で大きな被害が生じました。災害に遭われた地域の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、市町村においては、少子高齢化の深刻化や地域経済の低迷などの厳しい社会環境に直面している中、地域の実情を踏まえ創意工夫を活かした施策に取り組まなければならないものであり、市町村の果たす役割はますます大きくなっております。

今後、市町村は、今まで以上に的確な分析力と長期的・将来的な政策立案能力を備え、防災・防犯、地域経済、コミュニティ、福祉、教育等の諸課題に対して意欲的に取り組むことが求められており、そのためには、市町村職員的能力向上や人材の育成が喫緊の課題となっております。

当財団では、市町村アカデミーと国際文化アカデミーにおいて、首長、議員、市町村職員などに対して専門性の高い最先端の英知・情報を提供する研修を行っており、受講者はのべ21万人を超え、全国レベルのネットワークが形成されています。

引き続き、時代の変化に対応し、住民福祉の向上、地域経済の活性化など、多種多様な課題に適切に対処していくことができるよう、地方自治を支える人材の養成に全力で取り組んでまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜るようお願い申し上げ、年頭のごあいさつとさせていただきます。

公益財団法人 全国市町村研修財団

理事長

森 民夫
(全国市長会会長 長岡市長)